

2022年度インカレスプリント テクニカルミーティング代替資料

2022年度日本学生オリエンテーリング選手権大会
スプリント競技部門 競技責任者 根本啓介



目次



1. 地図情報
2. 特徴物の表記例
3. 競技上の注意点
4. その他の注意点





1. 地図情報

【選手権の部】地図に関する注意点



選手権の部において、地図の視認性を確保するため、「**両面2マップ方式**」を採用します。地図の表面に前半のコースが、裏面に後半のコースが印刷されています。スタート後、表面の前半のコースを見て、競技を行ってください。

前半のコースの終点と後半のコースの始点は同じ位置にあり、ともに「701 スタート (以下△)」で表記されています。したがって、**表面には△が2つ表記されている**ことになります。

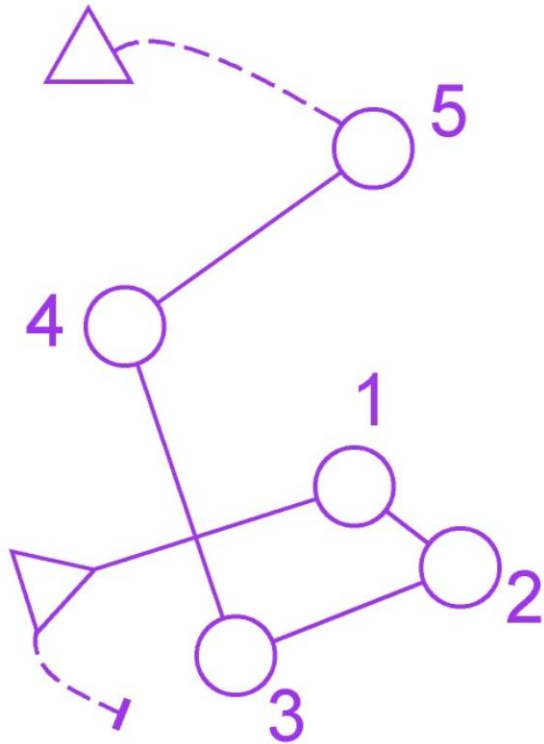
「702 地図配布場所」から伸びる「707 誘導区間」の先の△が前半のスタートですので、**誤認にご注意ください**。

コース図のイメージを次ページに示します。

【選手権の部】地図に関する注意点

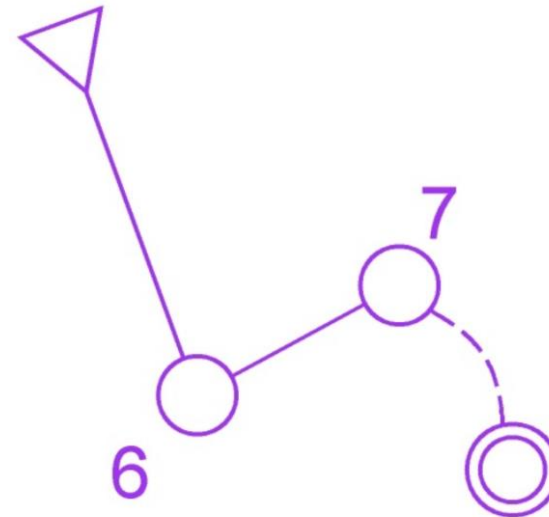


1枚目



| Course 1 | 0.8 km | | | | |
|----------|--------|--|--|--|----|
| | 50 m | | | | →△ |
| ▷ | | | | | |
| 1 | 31 | | | | |
| 2 | 32 | | | | |
| 3 | 33 | | | | |
| 4 | 34 | | | | |
| 5 | 35 | | | | |
| ○ | 90 m | | | | →△ |

2枚目



| Course 1 | 0.8 km | | | | |
|----------|--------|--|--|--|----|
| ▷ | | | | | |
| 6 | 36 | | | | |
| 7 | 37 | | | | |
| ○ | 70 m | | | | →◎ |



通過禁止表記

トレイン内には通過禁止区域が存在します。

**競技者の安全や環境の保全のために設けられた
通過禁止区域も存在します。立ち入ることの無い
よう注意してください。**

通過禁止区域を通過して競技上の優位を得た場合には監視員の判断で失格とします。また、通過禁止区域を通過した場合の**監視員による現地での警告(声掛け)は原則行いません。**

ISSprOM2019-2 通過禁止表記一覧

| | |
|--|------------------------|
| | 201 通行不能な崖 |
| | 301 通行不能な水域 |
| | 307 通行不能な湿地 |
| | 411 通行不能な植生 |
| | 515 通行不能な壁 |
| | 518 通行不能な柵・手すり |
| | 520 立入禁止区域 |
| | 521 建物 |
| | 529 目立つ通行不能な線状特徴物 |
| | 709 立入禁止区域 |
| | 714 特設の建造物 もしくは閉鎖区域 |

通過禁止表記① 通行不能な植生

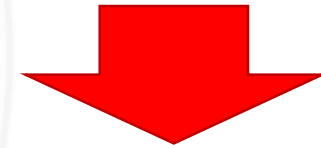


ISSprOM2019-2において、
410の通行は**禁止**されておらず、
411は通行不能・**通過禁止**と定義されています。

ISSprOM2019



410 通行不能な植生



ISSprOM2019-2



410 植生:通行困難



411 通行不能な植生
※**通過禁止**

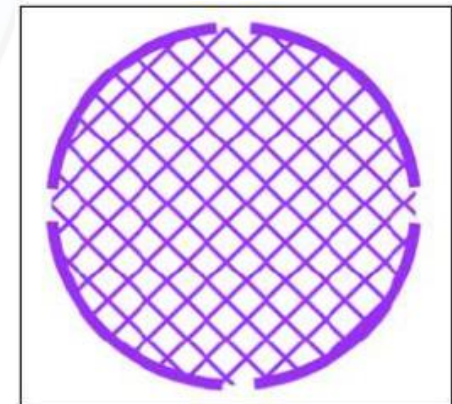
通過禁止表記② 立入禁止区域

地図上で「709 立入禁止区域」で表記されたエリアの境界の実線部には青黄テープを張ります。

境界が実線で覆われていない場合、**現地には何も設置していません**。安全確保のため、侵入しないよう十分注意してください。



青黄テープの設置例



709 立入禁止区域





2. 特徴物の表記例

特徴物の表記例（地形）



109 小さなこぶ

特徴物の表記例（岩と石）



201 通行不能な崖
(※通過禁止)



202 通行可能な崖

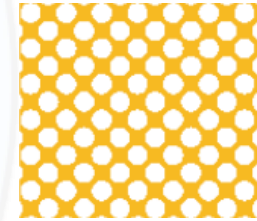


特徴物の表記例（植生）



401 開けた土地

特徴物の表記例（植生）



402 まばらに木の生えた
開けた土地



特徴物の表記例（植生）



405 林

特徴物の表記例（植生）



407 植生：速度低下・見通し良好



特徴物の表記例（植生）



410 植生:通行困難

※トレイン内に存在する
極端に走行可能性が落ちるエリアを
「410 植生:通行困難」で表記しています。

特徴物の表記例（植生）



411 通行不能な植生
(※通過禁止)

特徴物の表記例（人工特徴物）



513.2 通行可能な擁壁



特徴物の表記例（人工特徴物）



516 通行可能な柵・手すり



特徴物の表記例（人工特徴物）



517 通行不能な柵・手すり

特徴物の表記例（人工特徴物）

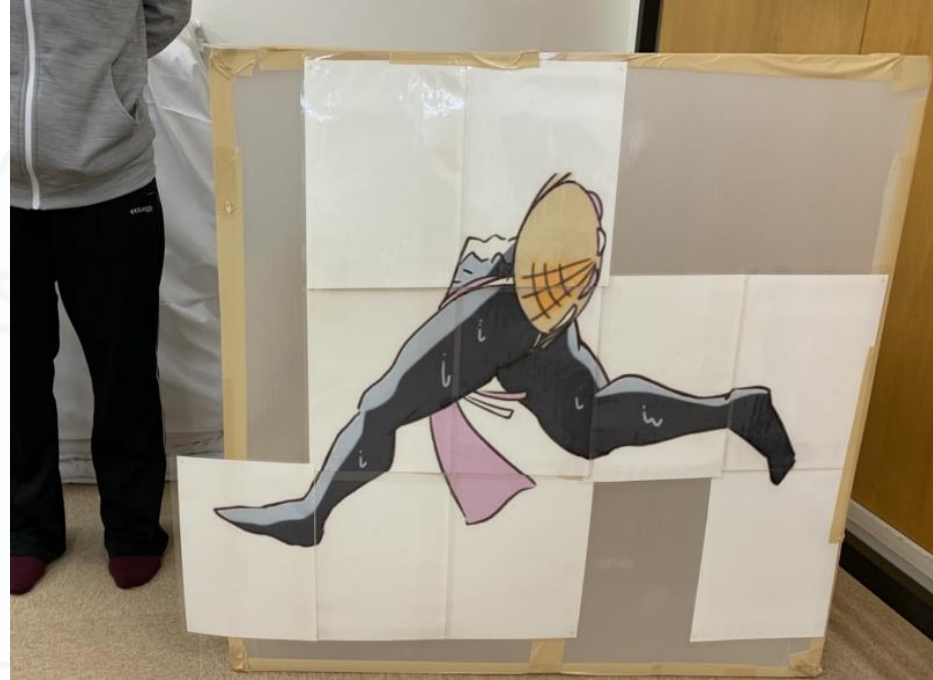


526 ケルン, 記念碑, 小さなモニュメント, または境界石

特徴物の表記例（人工特徴物）



給餌台



フジミくん



531 目立つ人工特徴物

※スプリント部門においてトレイン内に存在する給餌台は、
「527 給餌台」ではなく、
「531 目立つ人工特徴物」で表記されます。



うきわ(アルパカ)



地図に未表記の特徴物① 紫色テープ・青黄テープ

地図上で「520 立入禁止区域」で表記している**花壇が一部消失しています**。
立入禁止区域の境界が不明瞭な箇所について透明の紫色テープを、
競技上特に重要な箇所には三角コーンを設置し、青黄テープを張っています。
地図の視認性確保のため、**地図上でこれらのテープの表記はありません**。



地図に未表記の特徴物② 青黄テープ



安全管理のため、**通行不能な特徴物に沿って**現地で青黄テープが張られている箇所がありますが、地図の視認性確保のため、**一部地図上で未表記の箇所があります。**

地図に未表記の特徴物③ 溝

トレイン内の道路沿いや斜面上に地図に未表記の溝があります。
足元に注意して走行してください。



地図に未表記の特徴物④



以下に示す特徴物は地図に未表記です。



案内看板



電灯



旗ポール

地図に未表記の特徴物⑤



以下に示す特徴物は地図に未表記です。



机・椅子



車両



3. 競技上の注意点



コントロール

コントロールには以下の2種類を使用しています。
仕様はどちらも同じです。



アングル



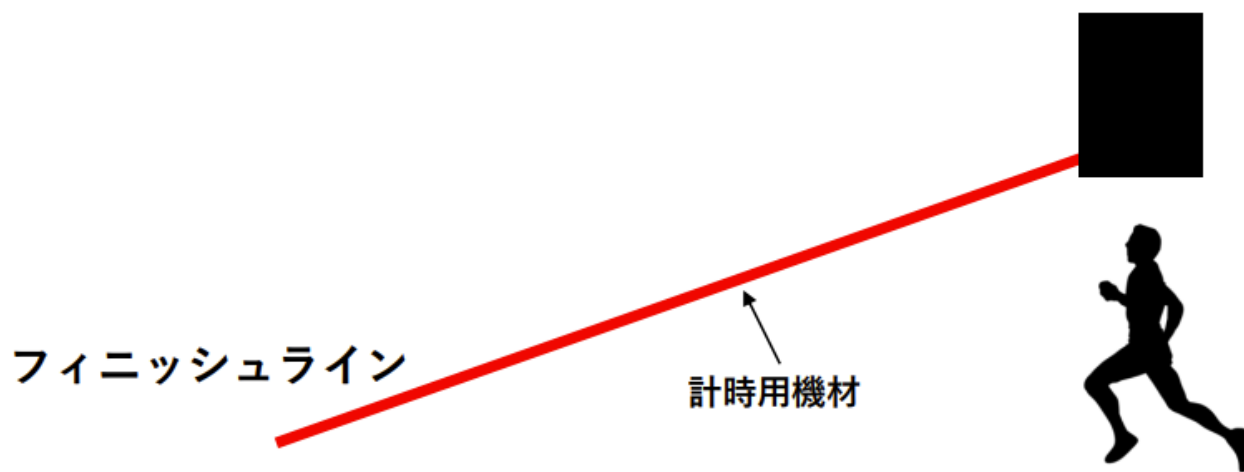
自立台



フィニッシュ方式

本大会では**走り抜けフィニッシュ**を採用します。

フィニッシュラインに配置された計時用機材(Loop Station)を踏んだり蹴ったりしないようご注意ください。



BS11-Loop Station

誘導区間



選手権の部（ME/WEクラス）で、
コース内に誘導区間が存在します。
誘導区間の始点に「誘導ここから」、
誘導区間の終点に「誘導ここまで」の
看板を設置します。



監視員・コントロールガードの配置



競技が行われている間、テレイン内に大会役員による監視員と大会役員または一般の部/併設大会参加者によるコントロールガードを配置しています。

競技責任者より事前にメールでご連絡いたしました、コントロールガードにご協力いただく皆様は、**当日11:30までに**会場受付前までお越しください。**時間厳守**をお願いいたします。

一般の公園利用者 / 観戦について



大会当日は一般の方も公園を利用しています。

走行中に一般の公園利用者と衝突しないよう、十分気を付けて競技を行ってください。

トラブルが起こった際は速やかに本部に連絡してください。

一般クラスは会場内の観戦エリア内に限り観戦可能、

選手権クラスはテレイン全域での観戦が可能です。

ただし、**一部立ち止まり禁止エリアを設ける等、観戦にあたっての注意事項を観戦ガイドに記載しますので、当日必ず観戦ガイドをご確認の上、競技者ファーストでの観戦を徹底してください。**

遅刻スタート



遅刻した際にはスタート地区の役員へお申し出ください。

その後、役員の指示に従ってください。

原則、遅刻者が出走の準備ができた後、次の「〇時〇分**30秒**」にスタートしていただきます。

なお、計時は競技者自身の過失によりスタート時刻に遅れた競技者は、正規のスタート時刻にスタートしたものととして計時し、

主催者の過失によりスタート時刻に遅れた競技者は、新しいスタート時刻から計時します。



4. その他の注意点



会場内トイレについて

会場内には男性用トイレが7つ、女性用トイレが4つあります。

スプリント部門は一般/併設参加者の合計が約600名となっており、

特に男性用トイレについて、待ち行列が長くなることが予想されます。

会場にお越しになる前に、トイレを済ませておくことを推奨します。

競技中の実況

選手権の部の競技中において、競技者の中間地点通過速報や、フィニッシュタイム、暫定順位等を放送にてお伝えします。**放送により競技情報が競技前/競技中の選手に聞こえる可能性があります。**

また、演出の都合上、必ずしも競技者全員の放送が行われるとは限りません。ご了承ください。



調査依頼・提訴



各校は、規則に対する違反について 調査依頼を行うことができます。
大会受付に用意する所定の文書にて申請してください。

調査依頼の受付は、選手権の部のみ大会本部にて行います。 **調査
依頼の受付期限は15:40（フィニッシュ閉鎖の1時間後）**です。

調査依頼に対する回答は公式掲示板に掲示します。

調査依頼に対する回答に疑義がある場合は裁定委員会に対して提
訴を行うことができます。提訴の受付期限は**調査依頼の回答が通知
されてから15分後**です。

事前質問



11/2(水)23:59までを質問受付期間とします。

質問がある場合は、大学ごとに質問をまとめた上で、

件名を「【テクニカルミーティング質問（スプリント）】として、

icsl2022.inquiry@gmail.comに送信してください。

上記の質問受付期間を過ぎた質問は受け付けません。

回答は、11/3(木)23:59までにWebで公開する**公式掲示板に掲載**します。